



題字：慈雲老大師（円覚寺派前管長・伝宗庵住職）

■編集・発行／神奈川県骨髄移植を考える会 〒254-0042 神奈川県平塚市明石町 1-5 発行責任者／村上 忠雄
TEL：0463-21-0010 FAX：0463-21-0264 <http://www.geocities.jp/bmtkana/> E-mail:bmtnoniji@yahoo.co.jp
■日本骨髄バンク <http://www.jmdp.or.jp> ■全国骨髄バンク推進連絡協議会 <http://www.marrows.or.jp>

平成 28 年度骨髄ドナー登録説明員養成講座

主催：神奈川県 会場：川崎献血ルームにて
共催：神奈川県赤十字血液センター／神奈川県骨髄移植を考える会

神奈川県保健福祉局保健医療部
がん・疾病対策課 長嶋仁美

今年、日本骨髄バンクが設立 25 周年を迎え、全国のドナー登録者数は 46 万人を超えました。また、累計の移植実施件数もまもなく 2 万件を突破します。一方で、近年、新規のドナー登録者数が減少傾向にあり、かつ年齢制限による登録抹消者数が増えているため、若い世代の登録者の拡大が求められています。

神奈川県では、大学等での登録会を積極的に開催し、若い世代へドナー登録の働きかけを行っています。特に平日は、登録会に従事いただける説明員の方が不足している状況です。そこで、説明員の人数を増やすため、神奈川県骨髄移植を考える会、神奈川県赤十字血液センター、日本骨髄バンクのご協力のもと、平成 27 年度より「骨髄ドナー登録説明員養成講座」を開催しております。昨年度は 2 回講座を開催し、計 12 名の方が新たに説明員となりました。

今年度は 8 月 20 日（土）に講座を開催し、6 名が参加され、座学研修・実地研修ともに、皆さま非常に熱心に取り組まれました。参加者の中には、過去に白血病で骨髄移植を受けた経験から、「自分はドナーにはなれないけど、

他の形で、移植を待つ患者さんの力になれば」と参加して下さった方もいらっしゃいました。骨髄バンク事業の推進には、ドナー登録して下さる方はもちろんのこと、骨髄移植に関心がある方を登録につなげる説明員の皆さまの力が必要不可欠であることを、改めて認識する事となりました。

最後になりましたが、受講者の皆さまと、本講座の開催にあたり、多大なご協力をいただいた、神奈川県骨髄移植を考える会、神奈川県赤十字血液センター、日本骨髄バンクの皆さまに、この場をお借りして、心よりお礼申し上げます。神奈川県では、今後も養成講座やドナー登録会を開催し、骨髄移植を推進してまいりますので、引き続き皆さまのご協力をお願いいたします。

説明員養成講座を受講して

私たち横須賀みかさライオンズクラブ（以下横須賀みかさ LC）の 3 名（振原恵子・金野雅雄・望月恵子）が養成講座を受講し、説明員として登録しました。また、神奈川県骨髄移植を考える会（以下 BMT 神奈川）にも加入させていただきました。

横須賀みかさLCでは、設立当初から年3～4回京急横須賀中央駅前で献血のお手伝いをさせていただいております。そして縁あって公益財団法人日本骨髄バンクの職員の方と移植経験者の方のお話を聴く機会がありました。その際にバンクの現状を知り、横須賀みかさLCでは微力ながらも何かお手伝いできないかと検討したところ、ドナー登録会は献血と同時に開催するのが良いと知りました。後日、BMT神奈川の方々に私たちも説明員になることができないかとお尋ねしたところタイミング良く説明員養成講座があることを知り、まず3名が受講しました。今後は、説明員を少しずつでも増やして、献血の時は私たちも説明員として活動していきたいと思います。また、横須賀みかさLCの献血以外のドナー登録説明会にも参加させていただき、経験を積んでいきたいと思っております。 望月 恵子

神奈川県立保健福祉大学 ドナー登録会

6月22日（水）に神奈川県立保健福祉大学にて献血併行型ドナー登録会が行われました。当日は梅雨特有の湿度が高い曇り空の中、スタッフ方々の掛け声が響くなか始まりました。

専攻する学科が保健福祉関連という事もあるのか学生さん達は献血やドナー登録への関心度が高く、ドナー登録への呼び掛けに足を止めて聞こうとする姿勢を見せてくれました。

（説明22人、登録18人）私は今回の登録会参加がスタッフとしての初参加でしたので、スムーズに説明ができませんでしたが、学生さん達の骨髄バンクへの関心の高さ、前向きな姿勢に助けられながらの登録会でした。 川村えつ子

「骨髄バンク設立25周年記念全国大会2016」2万人のありがとう！

9月17日（土）慶応義塾大学日吉キャンパス藤原記念ホールにて、日本骨髄バンク全国大会が開催されました。全国から患者及び患者家族、ドナー体験者、ボランティア、地区普及広報委員等関係者約450人が参加しました。第1部の式典の感謝状贈呈では、BMT神奈川がご支援ご協力をいただいている「円覚寺」と、「相模原中央ライオンズクラブ」が受けられました。第2部の「i p s細胞研究の現状」では、山中伸弥所長のビデオメッセージと中畑龍俊副所長の記念講演があり、第3部は造血幹細胞移植の現場からとして、慶応義塾大学病院の医師から「移植医療の現状と課題、そして将来」、看護師から「移植患者への支援」についての話がありました。第4部の「2万人のありがとう」では、元患者さんから「骨髄移植により今ここにいることに感謝し、ありがとうと伝えたくて来ました」、ドナーからは「ドナーとなって生命の尊さを実感する機会になった患者さんありがとうございました」というメッセージがありました。4時間にわたるプログラムでしたが、笑いあり、涙あり、感動ありと大いに盛り上がりました。「いのちのリレーにより、2万人のありがとう」が益々大きくなり、我々もその担い手として、一層心していくぞと、感動の余韻にひたりながら会場を後にしました。

村上 忠雄





かねてより病氣療養中でありました神奈川骨髓移植を考える会事務局長の水嶋健さんが、平成 28 年 10 月 26 日に 67 歳で逝去されました。早すぎます。悲しすぎます。力強い後ろ盾を失い残念でなりません。ご冥福をお祈り申し上げます。

水嶋さんは、数人の仲間と共に平成 2 年 2 月に当会を立ち上げた最初のメンバーです。発足後は自宅を事務所として提供し、その後 26 年にわたり会の円滑な運営と会員の交流にご尽力されました。その功績は計り知れません。

平成 3 年、私が神奈川県職員として骨髓バンク関係を担当していた頃、当時の宮治会長らと共に、骨髓バンクへの支援及び予算獲得要望に來られました。それが、私と水嶋さん（BMT 神奈川）との出会いでした。BMT 神奈川の活動、公的骨髓バンクの設立と患者さんやその家族の支援に対する熱い思いに感銘を受け、その後、ボランティアとして参加するようになり四半世紀が過ぎました。一緒にいる、話をするだけで心が和み癒されました。そして、やろうという氣を呼び起こしてくれました。

今でも、お宝にしているものがあります。それは水嶋さんに書いていただいた全国協議会の理事候補者の推薦文「大きな耳、小さな口、遥けき眼差し、よく働く身体を持っています」です。この文の意図すること、水嶋さんの思いと足跡をしっかりと受け止め、骨髓バンク活動を進めてまいりますので、少し遠くからにはなりましたが温かく見守っててください。

「健ちゃんありがとう」

「ミッシー」

仕事と例年になく数多くのドナー登録会、地域ボランティアとかもめのいえ、忙しくしている自分を誰かが見えています。別の自分のようであり水嶋さんのような氣がしているこの頃です。

水嶋さんと初めて会ったのは妹の病氣を何とかしたいと思っていた平成 3 年、伊勢原の骨髓バンク公開シンポジウムでした。次の会議は東曜印房でやると誘われそれ以来、東曜印房に入り浸り。いつしかシンポジウムの用意、運搬、会場設営は水嶋さんとの二人三脚となり、どこへ行くのも一緒に当たり前となりました。車の運転は水嶋さん、懇親会後の帰りは私、これもいつしか当然のようになっていました。

あるシンポジウムの帰りの車中で、「考える会の人達は本当に氣の置けない仲間だね、たまにはバンクじゃなくて遊べたら楽しいだろうね」「じゃあ釣りにする」「バーベキューもいいね」「両方できる所あるよ」とトントンと話が進みマス釣りバーベキューとなりました。

「その日は遊びだけにしたいね」「そう、バンクのことは考えない」「それいいね、考えない会」「アハハハハ」本当に楽しい笑顔が浮かぶマス釣りバーベキューでした。

骨髓バンク活動はライフワークとなり 13 年前に建築設計事務所を横浜から平塚に移しました。それも東曜印房から徒歩 3 分。いつ行っても「いらっしゃいませー」「いらっしゃいました」忙しいときでも自らコーヒーを煎れてくれました。時折「喫茶東曜印房でございます。コーヒーはいかがでしょう」とお誘いの電話、直ぐに行って「コーヒーください」「ハイよろこんで」と香しいコーヒーが直ぐに出てきます。

子どもを幼稚園の頃からバンク行事に連れて行き皆さんにもかわいがっていただきました。七夕で遊んでくれたり、スキーに連れて行ってくれた水嶋さんに子供達はミッシーとあだ名を付け我が家では今でもミッシーです。

ミッシー早すぎだよ

水嶋さん永い間ありがとうございました。貴方は私たちにとって扇の要でした。その笑顔を忘れません。

穏やかな秋の夕暮れ、二人きりで家族のことや会の思い出話をしたのが最後になりました。「うちの孫も『健』って付けたんだよ」「川崎の映画会、よく人が集まったね」・・・思えば健さんとの出会いは9 1 年春、闘病中の息子を抱え心細く不安な私に温かく声をかけてくださり、数人ほどの小さな会を、「他人のために」「大変な事務局を」「温厚な人柄で」パワフルに運営されていたのを思い出します。そのまま2 5 年、会は大きくなってもずっとずうっと変わらない健さんでした。

悲しい葬儀の中、ご子息の見事なスピーチにその温かく気高い精神は脈々と受け継がれているのを感じました。ありがとう水嶋 健さん！

高橋真知子

優しい笑顔とユーモラスな会話で、いつも癒されました。

私たちの結婚披露宴では、見事な司会をしていただき、本当にありがとうございました。 齋藤宗憲

今でもフト、水嶋さんが寿徳庵の階段を笑顔で昇って来てくれるような気がします。円覚寺でのコンサート、空の上から一緒に聴いて下さい。 齋藤雅美



お見舞いカードを喜んでくれた水嶋さん

優しく楽しい水嶋さんがこれからもずっとずっと大好きです❤️ 三田村知子

水嶋健様 貴方との出会いは4 人のお子様方が保育園に通園しているときでしたから3 5 年程前になります。温泉好きでいつもニコニコ、優し〜いパパさんでした。その後私に降りかかったのは4 歳の息子の病で、偶然にも当時 JC だった水嶋さんがこの病気の方のために血液提供者を集めている事を知り、『やった〜・・・この人だ！と私の心がつぶやき』骨髓バンクの普及啓発や医療講演会を計画している奥村和子さんと一緒に活動して頂きたいとお願いしたところ、迷わず引き受けてくださり神奈川での活動が始まりました。特に公的骨髓バンクを作ろうとの1 0 0 万人署名は若さで乗り越えた大変な作業でした。穏やかな人柄だからこそ信頼された貴方が、3 0 年間事務局をして頂いた事は感謝で一杯です。折々や考えない会でのニジマスつりは楽しかったです。まさかこんなに早くお別れが来るとは思いませんでした。心よりご冥福をお祈り致します。

(川口真理子)

紅糸かつ散り善友の逝きにけり
爛酒や友と笑ひし日々のあり
阿部公子

『平塚警察です。あ〜小沢先生ですか？』なぜか電話の第一声がこうでした。受話器のむこうの笑顔が見える声でした。水嶋さんの笑顔とやさしさ、いつまでも忘れません。 小沢やす子

素敵な笑顔とユーモアに癒されました。ありがとうございました。安藤陽子

BMT を楽しく引っ張っていたいただいた水嶋さんの姿は忘れることができません 三田村敬

いつも誰にも陽気な水嶋さんにお会いすると本当に心が晴れました。これからもあの笑顔を忘れません。小木曽

水嶋さんの冗談、笑顔にいつも心を和ませて頂きました。残念で寂しい気持ちで一杯です。有難うございました。 鎗田 輝子

水嶋さん、本当にお世話になりました。ありがとうございました。 市川賢司

水嶋さんの笑顔に皆が集まり、元気を貰いました。僕も水嶋さんの様なカッコいいオヤジになりたい。 青木正之

すべて原文ママ

水嶋さんが、入院中に次女の梨乃さんに書き留めてくれと頼み、「BMT 神奈川の皆さんへ」と、託された手紙です。



水嶋さんが居たからボランティアに参加できた、水嶋さんが居たから安心してた。そんな気持ちを与える大きな存在でした。水嶋さんの志は多くの方の心に届き、芽生えて皆が活躍することでしょう。安心して見ていて下さいね。 土屋虎男

献血ルームに資材運搬時に見つけたステーキ屋で昼食を何度か摂った時の談笑が忘れられません。 岩崎眞一郎

いつも笑顔で、たくさんありがとう。感謝しています。 幸代

僕は昔からケンちゃんと呼んでいました。ケンちゃんとは1990 年からの付き合いでした。家族と仕事そして趣味とボランティアをうまくバランスを取っていたケンちゃんの生き方スタイルは僕とは真逆。僕にとってはケンちゃんの生き方は理想の人生スタイルでした。酒を酌み交わしながらもっといっぱい語り会いたかったな…ケンちゃんさらば。 渡辺孝一

いつも笑顔で冗談が好き、とても真面目で優しい、大好きなお父さんでした。今迄ありがとうございました。 樋富美幸

どんな時も周囲の人たちに万遍なく優しく真っ直ぐな水嶋さんでした。いつまでも忘れることなく水嶋さんのことを思い続けます。感謝と敬意を込めて！ 小坂泉

はじめてボランティアに参加した時に見たあの優しい笑顔を忘れません。篠原淳二

笑顔しか思い出せません、忘れません。私も笑顔でいられるように頑張ります。有り難うございました。 日比初美

水嶋さんへ。水嶋さんとの電話で心すくわれました。感謝しています。ありがとう。 三枝晴代

水嶋さんいろいろ長い間ありがとうございました。 日馬明子

水嶋さんが教えてくれたこと

1. 笑顔は人の心をつなぐこと
2. 仲間と飲む楽しさ
3. 継続することの大切さ

他にも、たくさんあって書ききれません。深謝。 中島恵子

横浜栄区役所庁舎ドナー登録会

横浜市健康福祉局保健事業課柿沼氏より

9月2日(金)横浜市栄区役所庁舎内において、献血並行型ドナー登録会を開催しました。

当日は栄区役所での館内放送等により区役所職員・来庁者に呼びかけをした効果もあり、8名もの方に登録をいただくことができました。

当会場での登録会は、毎年、当該区役所において献血を実施していたことから、今回初めて開催することとなりましたが、会場にいらっしゃる方々については、本市の区役所職員を中心として協力の意識が非常に高く、別会場と比べても高い実績を上げることができました。今後も引き続き、神奈川県赤十字血液センター及び神奈川骨髓移植を考える会の皆様に御協力をいただき、ドナー登録を実施していきたいと考えております。

患者サロン番外編

今まで開催された患者サロンのアンケートで「他では話せないことをもっと話したい」という声を多く頂きました。そこで、今回の患者サロン番外編は「ゆっくりお話しをしましょう」ということで企画されました。

9月17日(土)、円覚寺を散策のあとは、境内にある寿徳庵にて持ち込みランチをしながらのおしゃべり会です。会議室での「発言」と違い「おしゃべり」ですから、話題もあちこち飛んだりしながらになります。参加者9名のだれもが会話に参加することができました。当事者でなければわからない悩みを共有することができました。

中島恵子



どうかん祭りドナー登録会

10月2日(日)伊勢原どうかん祭りドナー登録会にて、19人に説明し17名の方に登録して頂きました。登録会場は共催の伊勢原ライオンズクラブの5階事務所。街はお祭りでたくさんの人が行き交う中、ちょっと立ち寄るというより、わざわざ足を運ぶ…という場所です。祭りの賑やかさとはギャップのある場所にも関わらず、たくさんの方にいらして頂き、心から感謝です。帰り際「自分でも誰かを救う事が出来るかと思うと、心が軽くなる。登録して良かった」と、有難い言葉を頂いた時は、胸が熱くなりました。1階では手話ボランティア、介護体験、骨密度測定などのコーナーが人気を集め、皆さんの健康やボランティアの意識の高さにはとても嬉しく思いました。

天気の良い1日で、たくさんの素敵な出会いに、私も元気を頂きました。 星野 智子

武蔵小杉駅前ドナー登録会



10月8日(土)武蔵小杉駅前北口にて、献血併行型ドナー登録会が行われました。朝から生憎のお天気でしたが、9名に説明し6名の方に登録を頂きました。

私は、今年8月に登録説明員の養成講座を受講し、今回が初めて街頭での登録会参加となりました。献血ルームでの登録会に比べると、駅前で不特定多数の方に呼び掛けるということは、想像はしていたものの、素通りされる方も多く大変だなと感じました。そんな中、大きな声での呼び掛けをしたり、看板を持ち献血車に案内する赤十字のスタッフさんや川崎北ライオンズクラブの皆さん、笑顔でチラシ配りをす

るBMT会員の方々に触発され、有意義に活動することが出来た1日でした。

ご自身の骨髄を提供して頂く事は、善意以外の何物でもありません。そして、白血球のHLA型が合うことによりかけがえのない命が救われると言う奇跡。この善意を積み重ね、1つでも多くの命が救われる事を祈らずにはいません。

相澤 孝子

横須賀ドナー登録会

10月9日(日)、小雨で往来の少ない日でしたが、声を掛けてくれた女性を登録会場の横須賀児童図書館へご案内しました。ご案内の道すがら親戚の方が白血病になられ「骨髄バンクのことを知り、登録したいと思っていましたが、方法がわかりませんでした」と話して頂きました。

感謝いたします。

人は人に支えられ教えられると深く感じた1日でした。説明した3名の方に登録して頂きました。

安藤 陽子



産品を両手いっぱいを持つ人、ビール片手にお子さんの手を引く親御さんなど、登録会のチラシを配るには少々苦勞もしましたが、骨髄バンクの林さんと日赤の方々の大きな声での呼びかけもあり、9名の方に登録(説明14名)していただくことができました。献血センターでの声かけとは違い、お祭りを楽しむ為に集まっている方々が私たちの声かけで貴重な時間を費やし登録して下さるなんて・・・皆さんの善意にふれ、帰路につく私の心もその日の空のように晴れやかでした。

岩田 和枝

北綱島小学校ドナー登録会

当会の品川さんは北綱島小学校のPTAの方と友好関係を作り、事前にビデオを上映した説明会を開くなど地域に根付いた活動を長年続けています。10月29日(土)、その成果が実り、献血が39人、16名に説明し12名の方にドナー登録をして頂きました。以下にイベントスタッフとして参加されたPTAの方から感想を頂きました。一部、抜粋して掲載いたします。ありがとうございます。 中島 恵子

▽私は骨髄バンクについてなんとなくしか知りませんでしたが、今回のことを通じて学び社会に貢献できたことを嬉しく思いました。

▽今回、多くの方に骨髄バンクについての正しい知識と理解でより安心してご登録頂けたかと思えます。そのお手伝いができ、大変貴重な経験となりました。

▽今まで無関心だった自分を恥ずかしく思いました。「困っている人を助ける」人の存在の必要性は経験を通して知ることが多いので、1人でも多くの方がこのイベントを経験出来る環境が作れたらどんなに良いだろうか・・・と思いました。

▽事前の準備や当日も長時間で委員6人では負担が大きかった。▽骨髄バンクについてのビデオを見て、お手伝いをでき良かった。子供に自慢したいです。

逗子市市民まつり

ドナー登録会



週末の晴天は2ヶ月ぶりという10月16日(日)逗子第一運動公園は多くの人で賑わい、お祭りを楽しんでいました。地元の野菜や名

◇◇ ドナー登録会 報告 ◇◇

日付/曜日	場所/主催(LC=ライオンズクラブ)	登録/説明
6/10(金)	防衛大学校/財団	24/30
7/4(月)	関東学院大学/財団	8/10
7/22(金)	横浜市庁舎/横浜市	7/13
7/23(土)	横須賀中央駅前/財団 横須賀みかさLC	7/9
8/16(火)	神奈川県庁/神奈川県	3/5
8/17(水)	神奈川県庁/神奈川県	10/13
9/14(水)	本厚木駅前/財団 厚木もみじLC	3/5
10/2(日)	小田原タインシティ/神奈川県	5/8
10/19(水)	本厚木駅前/財団 厚木LC	7/11
10/20(水)	青山学院大学(相模原)/神奈川県	8/14
10/28(金)	北里大学/相模原市/ 相模原中央LC	17/21
11/11(金)	明治大学/神奈川県	14/26
11/12(土)	厚木市役所/財団/ 厚木さつきLC	8/10
11/14(月)	日本体育大学/神奈川県	6/8
11/18(金)	専修大学/神奈川県	12/18
11/19(土)	横須賀中央駅前/財団	7/10
11/21(月)	県立保健福祉大学 (横須賀)/神奈川県	18/23

日本骨髄バンクの現況(28年10月末現在)

骨髄バンクデータ集より	全国	神奈川県
ドナー登録者数	467,100	20,012
患者登録者数	3,408	74
移植実施数	20,053	1,114

献血ルーム登録数集計(28/8~28/11 8回)

川崎(第2土) 横浜(第4土)

毎月1回	説明	登録	説明	登録
8回合計	38	27	52	38
累計(27/5~)	168	119	208	126

◆ご寄付をありがとうございました◆

八木 茂 様 12,000 円
増田 明雄 様 50,000 円
金森 平和 様 10,000 円

私たちの活動は善意のご寄付で
支えられています。ご協力をお願いいたします。

+++寄付の振込先+++

郵便振替口座: 00230-8-55751

加入者: 神奈川県骨髄移植を考える会

◇◇ お知らせ ◇◇

第25回円覚寺チャリティーコンサート

会場: 円覚寺方丈(北鎌倉駅前)

日時: 平成29年4月1日(土) 予定

開場: 16:30 開演: 17:00

前売券: 3,000円、当日券: 3,500円

座席: 座布団席、椅子席(全席自由)

整理券: 当日15:00より方丈前にて配布

◆◆ ドナー登録会予定 ◆◆

□28.12.22(木)横浜市庁舎ドナー登録会

□29.1.8(日)アリオ橋本ドナー登録会

□29.1.12(木)関東学院ドナー登録会

□29.1.12(木)横浜市庁舎ドナー登録会

各地の献血ルームでもドナー登録ができます。窓口でお申し出ください。詳しくは日本骨髄バンクのホームページをご覧ください。なお、以下の日程で説明員による、詳しい説明をしております。

- ・川崎ルフロン献血ルーム(毎月・第2土)
- ・横浜東口クロスポート(毎月・第4土)
- ・時間: 12:00 から 17:00 まで

◇◇ 編集後記 ◇◇

▽水嶋さんへ追悼メッセージを募集しましたが、とても文章にできないという方、連絡がうまく届かなかった方、突然の依頼で戸惑った方もいらしたと思います。この場をお借りしてお詫びいたします。

▽今回メッセージを頂いた方はもちろん、その他のたくさんの方からの感謝を込めて

「水嶋さんへ届け。」

~ Kiss & hug & Thanks ~ (な)